



ツクバハコネサンショウウオ

サンショウウオの
新種は、どうやって
見つけたの？



エラブウミヘビ

ウミヘビって、
どんな暮らしを
しているの？

若手研究者が語る

両生爬虫類研究最前線

「サンショウウオの分類学—6種に分かれたハコネサンショウウオ—」

講演者：吉川夏彦（国立科学博物館）

「ウミヘビの生態学—ウミヘビはどこで水を飲む？—」

講演者：木寺法子（国立環境研究所）

平成 28 年 3 月 26 日(土)

午後 1 時 30 分～4 時 30 分

栃木県立博物館 講堂

参加費無料 申込み不要 問い合わせ：栃木県立博物館 宇都宮市睦町 2-2 TEL028-634-1314

主催：栃木県立博物館・栃木両生爬虫類の会

サンショウウオの新種は、どうやって見つけたの？ ウミヘビって、どんな暮らしをしているの？

両生類や爬虫類の研究の第一線で活躍中の若手研究者が、その研究の内容と生き物たちの魅力を紹介します。また、質問&インタビュータイムもたっぷりあります。研究って、どんなことをするの？ 研究をされていてうれしいことは？ 子どもの頃は、どんな子だった？ 研究者ご本人のエピソードも聞いちゃいましょう。

〈プログラム〉

司会進行 林光武（栃木県立博物館）

13:00～ 受付

13:30 開会あいさつ

13:40～14:40

講演 「サンショウウオの分類学 －6種に分かれたハコネサンショウウオ－」

吉川夏彦（国立科学博物館）

14:40～ 休憩

14:50～15:50

講演 「ウミヘビの生態学 －ウミヘビはどこで水を飲む？－」

木寺法子（国立環境研究所）

15:50～ 質問&インタビュータイム

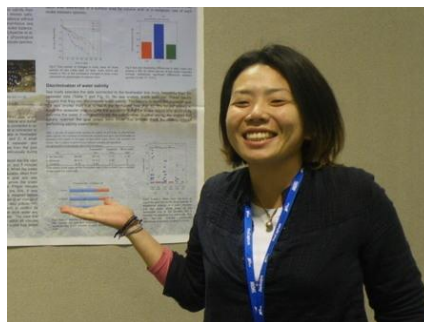
16:30 閉会あいさつ



吉川夏彦

国立科学博物館特定非常勤研究員

宇都宮市生まれ。栃木県立宇都宮高等学校卒業。広島大学理学部に進学後、京都大学大学院で博士号取得。専門は両生類、特にサンショウウオ類の系統分類、生物地理。両生類の研究を志したきっかけは、実は、栃木県立博物館です。



木寺法子

国立環境研究所

生物・生態系環境研究センター特別研究員

大阪生まれ。琉球大学理学部に進学し、両生爬虫類の魅力を知る。琉球大学大学院で博士号取得。近年は、特にウミヘビに魅せられ、その生態や分布に関する研究に取り組む。実は、以前はヘビが苦手な触れなかつたんです。